

3 種類別明細書（減少資産用）

- ◎ 資産の所在する区ごとに作成してください。
- ◎ この明細書は感圧式の2枚複写となっています。
1枚目（提出用）を提出し、2枚目（控用）は申告者が保管してください。
- ◎ 明細書は大阪市ホームページからダウンロードできます。
- ◎ 次のア～ケについては、必須項目ですので、必ず記載してください。

大阪市 償却資産申告書

検索

資産の所在する区ごとに作成してください。

令和 3 年度（ 北 区分）

所有者コード ※ 51 123-456789-0-6

所有者名 中之島フーズ株式会社 1 枚目

種類別明細書（減少資産用）

行番号	資産の種類	資産番号 (抹消コード)			資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分		摘要	
		年	度	頁			行	年				月	1 売却 3 移動		2 滅失 4 その他
01	1	4	20	013	05	1	4	19	4	980.000	10	20	1・2・3・4	1・2	令和2年3月 除却
02	6	4	23	002	09	1	4	22	8	65.000	6	23	1・2・3・4	1・2	令和2年3月 2台のうち1台除却
03	6	4	25	003	05	1	4	24	9	240.000	4	25	1・2・3・4	1・2	令和2年3月 5台のうち1台をせんぽ店へ移転
04	6	4	29	006	10	1	4	28	4	120.000	6	29	1・2・3・4	1・2	令和2年6月 OO(株)へ売却
05	6	4	02	022	08	1	3	63	12	963.000	5	2	1・2・3・4	1・2	令和2年3月 除却
06	6	4	23	005	15	1	4	22	8	2.500.000	5	23	1・2・3・4	1・2	令和2年3月 除却
07															
08															
09															
10															
19															
20															
					小計	6				4.868.000					

申告済資産リスト等を参考に減少した資産の資産番号を必ず記載してください。

- ア 令和○年度（ 区分）
申告年度の「3」を記載し、資産の所在する区名を記載してください。
- イ 所有者コード
申告書と同じコードを記載してください（P11参照）
- ウ 資産の種類
各資産に対応するコード（数字）を記載してください。
構築物-1、機械及び装置-2、船舶-3、航空機-4、車両及び運搬具-5、工具、器具及び備品-6
なお、資産の種類によって明細書の用紙をかえる必要はありません。
- エ 資産番号（抹消コード）、資産の名称等
減少した資産の資産番号（申告書に同封しています「申告済資産リスト」の資産番号（年号・年度・頁・行）を記載してください。（「0」も含めて、計8桁で記載してください。）
資産の名称等も「申告済資産リスト」を参考に記載してください。
- オ 数量
減少した資産の数量を、単位を付けずに記載してください。
- カ 取得年月・取得価額・耐用年数
減少した資産の取得年月、取得価額および耐用年数を記載してください。
注1：「取得年月」欄の年号については対応するコード（数字）を記載してください。
令和-5、平成-4、昭和-3、大正-2、明治-1
注2：「取得価額」は、減少した分の取得価額ですので、減少後の残存価額ではありません。
- キ 申告年度
申告年度は、すでに申告された年度を記載してください。
- ク 減少の事由及び区分
当該資産が減少した事由とその区分について該当する番号を○で囲んでください。
- ケ ○○枚のうち、△△枚目
この明細書の総頁数とそのうち何枚目であるかを記載してください。
- コ 摘要
移動、売却、譲渡等で資産が異動した場合は、移動先、売却先等の名称を記載してください。